



# 岸和田市 スポーツ 推進計画

～全世代の体力向上計画～



2018年3月

ごあいさつ

このたび、本市の今後 10 年間のスポーツを推進する計画である「岸和田市スポーツ推進計画」を策定いたしました。

近年、健康に対する関心が高まる中、スポーツは子どもから大人、高齢者まで全世代がそれぞれのライフステージに応じた活動により、市民が元気に暮らせる環境づくりの一つとして大きな役割を担っています。

また、スポーツは、健康の保持・増進や体力の向上につながるとともに、人生を豊かにするために欠かせないものです。

そのような中、スポーツを取り巻く環境は大きく変化していきます。2019 年には大阪府も会場となる「ラグビーワールドカップ 2019」、2020 年には「第 32 回夏季オリンピック・パラリンピック東京大会」の開催が予定されています。

また、2021 年に開催される「ワールドマスターズゲームズ 2021 関西」では本市を会場とする BMX (Bicycle Motocross) 競技の開催が予定されており、本市も含めた全国的な盛り上がりが見込まれています。

本市もこの契機を捉え、スポーツを通じた交流人口の拡大や国際交流による市域の活性化にもつなげてまいりたいと考えております。

今後は基本計画の目標である「全世代の体力の向上」を実現するために、スポーツを多様な面で捉え「スポーツ＝する」だけでなく「する」「みる」「ささえる」といった捉え方で市民、地域、学校や企業、スポーツ関係団体等の皆様のご理解とご協力のもと、施策を推進してまいります。

結びに、「岸和田市スポーツ推進計画」の策定にあたり貴重なご意見・ご提言をお寄せいただきました多くの皆様に心より感謝申し上げます。

2018 年 3 月

岸和田市長 永野 耕平

# 目 次

<b>第1章 策定にあたって</b> .....	1
1. 計画策定の目的 .....	1
2. 上位計画における計画の位置づけ .....	1
3. 計画期間 .....	1
4. 本計画における「運動」「スポーツ」の定義 .....	2
<b>第2章 岸和田市のスポーツを取り巻く現状と課題</b> .....	3
1. 国内の動向 .....	3
2. 国・大阪府の政策 .....	3
3. 岸和田市の現状と課題 .....	5
<b>第3章 計画の基本方針と体系</b> .....	7
1. 基本方針 .....	7
2. 取組みの体系 .....	8
<b>第4章 スポーツ推進に向けた取組み</b> .....	9
1. スポーツ活動の推進 .....	9
(1) 各種スポーツ大会・スポーツイベント・スポーツ教室等の充実.....	9
(2) 学校・家庭・地域が連携した子どもの体力向上、青少年の健全育成、仲間づくりの推進 .....	10
(3) 働き盛り世代・子育て世代のスポーツの促進.....	11
(4) 高齢者の健康増進・生きがいづくりのためのスポーツの推進.....	12
(5) 障害者のスポーツ支援及び振興 .....	13
(6) スポーツ関係団体等との連携・協働 .....	14
2. スポーツ環境の整備 .....	16
(1) 社会体育施設の適切な管理運営と計画的な施設整備.....	16
(2) 学校体育施設の利用の推進 .....	18
(3) スポーツ推進委員の活動支援 .....	19
(4) スポーツ情報の積極的発信・収集 .....	20

3. スポーツ活力を活かした魅力の創造 .....	21
(1) トップアスリートと市民が触れ合う機会の充実.....	21
(2) トップアスリートを目指すジュニア選手や競技選手の養成.....	21
(3) 大規模スポーツイベントの開催 .....	22
(4) 民間の活力を活かした生涯スポーツの推進 .....	22

## 第5章 計画の推進に向けて..... 23

1. 計画の推進体制 .....	23
2. 計画の進行管理 .....	24

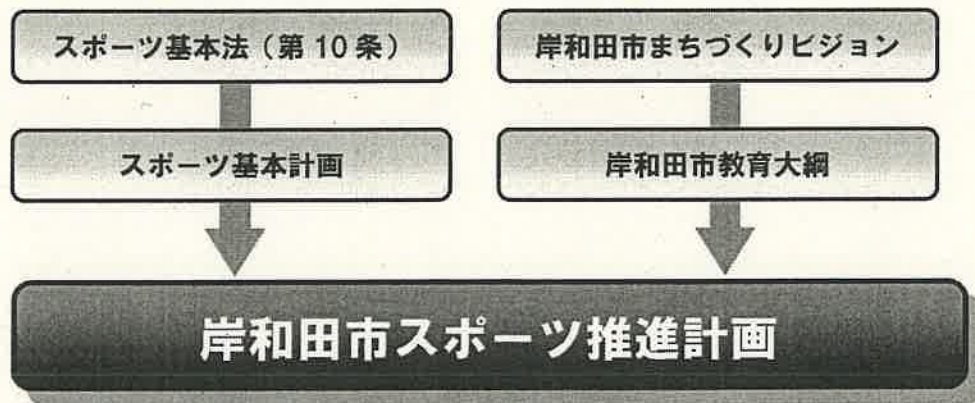
# 第1章 策定にあたって

## 1. 計画策定の目的

本計画は、スポーツ基本法の趣旨に基づき、運動・スポーツを通じて幼児から高齢者まで、全世代の市民がスポーツに親しむことができる環境づくりや、多様化するライフスタイルや個々のニーズに応えるため、体力向上と健康づくりに関わる方針と施策を明確に定め、スポーツ推進に関わる多様な施策を総合的かつ計画的に推進を図っていくものです。

## 2. 上位計画における計画の位置づけ

本計画は、国が策定した「第2期スポーツ基本計画」、大阪府が策定した「第2次大阪府スポーツ推進計画」の方針を踏まえ、「岸和田市まちづくりビジョン(第4次岸和田市総合計画)」の施策目標や関連諸施策との整合性を図ります。また「全世代の体力向上」をテーマとし、計画を策定します。



## 3. 計画期間

本計画の期間は、2018年度から2027年度までとします。また、国の第2期スポーツ基本計画や本市のまちづくりビジョン及び教育大綱等関連する計画との整合性を図るため、必要に応じて見直しを行います。

	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	~2027年度
国の計画	→						
まちづくりビジョン(市)	→						
教育大綱(市)	→						
スポーツ推進計画(市)	→						

#### 4. 本計画における「運動」「スポーツ」の定義

「運動」や「スポーツ」の定義については、さまざまな解釈がありますが、「運動」とは、ウォーキングや体操等、体力の維持向上を目的として行われる身体活動を指していると考えています。「スポーツ」とは、ルールに則って行われる競争性、遊戯性を有する身体活動を指していると考えています。

本計画では、幅広く、この「運動」と「スポーツ」を対象としていますが、必要に応じて「スポーツ」や「運動・スポーツ」と表記しています。

図 4-1 運動・スポーツの定義

図 4-1 運動・スポーツの定義



図 4-2 運動・スポーツの定義

図 4-2 運動・スポーツの定義

項目	内容
運動	ウォーキング、体操等
スポーツ	競争性スポーツ、遊戯性スポーツ
運動・スポーツ	上記の両方を含む

## 第2章 岸和田市のスポーツを取り巻く現状と課題

### 1. 国内の動向

#### ●近年のスポーツに関する動向

2013年にオリンピック・パラリンピックの東京開催が決定し、2015年にはスポーツに関する施策を総合的に推進するためスポーツ庁が創設されました。

2019年には「ラグビーワールドカップ2019」、2020年には「第32回夏季オリンピック・パラリンピック東京大会」、2021年には生涯スポーツの国際総合競技大会である「ワールドマスターズゲームズ2021 関西」が開催される予定となっています。

年	出来事
2010年	「スポーツ立国戦略」策定
2011年	50年ぶりにスポーツ振興法改正、「スポーツ基本法」施行
2012年	第1期「スポーツ基本計画」策定
2013年	東京オリンピック・パラリンピック開催決定
2015年	スポーツ庁発足
2017年	第2期「スポーツ基本計画」策定

2019年	ラグビーワールドカップ2019
2020年	第32回夏季オリンピック・パラリンピック東京大会
2021年	ワールドマスターズゲームズ2021 関西

### 2. 国・大阪府の政策

#### ●スポーツ基本法の制定

2011年に50年ぶりに「スポーツ振興法」が改正され、「スポーツ基本法」が施行されました。同法前文で、スポーツは「世界共通の人類の文化」「スポーツを通じて幸福で豊かな生活を営むことは、全ての人々の権利である」旨を規定し、スポーツによる地域の一体感や活力の醸成、地域社会の再生への寄与、健康長寿社会の実現等を位置づけています。

#### ●国のスポーツ基本計画

2012年にはスポーツ基本法の理念を具現化する指針と具体的施策を位置づけた「スポーツ基本計画」が策定され、2017年には、2020年のオリンピック・パラリンピック東京大会の先を含む5年間の日本のスポーツの重要な指針となる第2期の「スポーツ基本計画」が策定されました。

## ●府のスポーツ推進計画

2017年に「第2次大阪府スポーツ推進計画」が策定され、目標として「スポーツがあふれる、スポーツでつながる OSAKA」を掲げています。また、理念として、「誰もが『する』『みる』『ささえる』スポーツに参加できる」「スポーツを都市魅力として発信し、その魅力に惹かれて多くの人を訪れる」「スポーツで人もまちも活力で満たされる」を位置づけています。また、目標の実現に向け、「府民誰もがスポーツに関わり親しむ機会の創造」「スポーツの振興による都市魅力の創造」を2本の柱としています。

目標	府民誰もがスポーツに関わり親しむ機会の創造
重点施策	1. 誰もがスポーツに関わり親しむ機会の創造 2. スポーツの振興による都市魅力の創造
重点施策	1. 誰もがスポーツに関わり親しむ機会の創造 2. スポーツの振興による都市魅力の創造
重点施策	1. 誰もがスポーツに関わり親しむ機会の創造 2. スポーツの振興による都市魅力の創造
重点施策	1. 誰もがスポーツに関わり親しむ機会の創造 2. スポーツの振興による都市魅力の創造

重点施策	1. 誰もがスポーツに関わり親しむ機会の創造 2. スポーツの振興による都市魅力の創造
重点施策	1. 誰もがスポーツに関わり親しむ機会の創造 2. スポーツの振興による都市魅力の創造
重点施策	1. 誰もがスポーツに関わり親しむ機会の創造 2. スポーツの振興による都市魅力の創造

### 都市の魅力創造・創出

#### スポーツ振興による都市魅力の創造

スポーツ振興による都市魅力の創造は、府民誰もがスポーツに関わり親しむ機会の創造と、スポーツの振興による都市魅力の創造の両面から取り組む。府民誰もがスポーツに関わり親しむ機会の創造は、誰もがスポーツに関わり親しむ機会の創造、スポーツの振興による都市魅力の創造、スポーツの振興による都市魅力の創造の両面から取り組む。

#### 誰もがスポーツに関わり親しむ機会の創造

誰もがスポーツに関わり親しむ機会の創造は、誰もがスポーツに関わり親しむ機会の創造、スポーツの振興による都市魅力の創造、スポーツの振興による都市魅力の創造の両面から取り組む。府民誰もがスポーツに関わり親しむ機会の創造は、誰もがスポーツに関わり親しむ機会の創造、スポーツの振興による都市魅力の創造、スポーツの振興による都市魅力の創造の両面から取り組む。



### 3. 岸和田市の現状と課題

#### (1) 市民のスポーツ

- 市民の運動・スポーツ年間実施率は48.9%、40歳代以下の比較的若い世代が仕事等に追われ実施率が低くなっています。
- 運動・スポーツをする目的の第1位は「健康・体力づくりのため」で、個人的に行えるウォーキング、ジョギング、体操等の実施率が高くなっています。
- 運動・スポーツの実施頻度や実施理由について、年代によって大きく異なる傾向が出ているため、年齢層にあったスポーツの普及が求められています。

➡一人ひとりのライフステージやライフスタイルに合った運動・スポーツが実施可能な環境整備やきっかけづくりが必要(特に比較的若い世代、子育て世代への働きかけ)

#### (2) 子どものスポーツ

- 週1回以上の運動・スポーツ実施率は、小学生は67.3%、中学生は74.8%と高くなっていますが、いずれも女子の実施率が男子より低くなっています。
- 平成28年度 全国体力・運動能力、運動習慣調査によると、小学生の体力合計得点は一部全国平均を上回っていますが、中学生は全国平均を下回っています。
- 中学生になると、クラブ活動の関係もあり、自由時間や帰宅後に運動・スポーツや、外遊びをする生徒の割合が低くなる傾向がみられます。

➡市独自での子どもの体力向上の取組みを進めるとともに、スポーツをしていない子どもへの啓発やスポーツの機会の提供等が必要

#### (3) 高齢者のスポーツ

- 本市の老年人口は市民の約26%(2015年国勢調査)で今後も老年人口は増加する見込みとなっています。
- 高齢者の運動・スポーツ実施率は、全国的に高い傾向にあり、その理由として、「健康・体力づくり」を目的にあげる人が多くみられます。
- 70歳以上では、運動・スポーツができない理由に体調や年齢をあげる人が多くみられます。

➡高齢者の運動・スポーツを通じた健康づくりや介護予防、生きがい、仲間づくり等、さまざまなニーズや体力に応じた多様なメニューの展開が必要

#### (4) 障害者のスポーツ

- 障害のある人が気軽にスポーツを楽しめる機会や場が少ない状況となっています。
- 障害のある人のスポーツを通じた社会参加の機会、地域の人との交流の機会や場が不足しています。

➡ 障害者のスポーツ推進をささえる(指導や大会運営サポート)人材の確保や、障害者スポーツの認知度の向上が必要

#### (5) スポーツ施設

- 市内のスポーツ施設は老朽化し、維持管理費用のコストが増大しています。
- 市民の57.0%が公共施設や公園・広場、学校で運動・スポーツをしています。
- 公共スポーツ施設での「初心者向けの教室や行事の充実」「利用時間帯の拡大(早朝や夜間等)」「利用案内等の広報の充実」が求められています。

➡ 市内スポーツ施設の役割分担・すみわけにより、多様な市民ニーズへの対応を図るとともに、適正な管理運営と計画的な施設整備が必要

#### (6) プロスポーツ観戦・大規模スポーツイベント

- 東京オリンピック・パラリンピック、ワールドマスターズゲームズ 2021 関西等の開催を控え、スポーツ熱が高まっています。
- 総合体育館でのプロリーグの誘致等、トップアスリートと触れ合う機会が増えましたが、まだ少ない状況となっています。
- KIX 泉州国際マラソンには、毎年、国内外から多くの参加者があり、地域住民との交流が図られているとともに、大きな経済波及効果も生み出しています。

➡ プロスポーツ大会の誘致や大規模スポーツイベントの開催等、トップアスリートと触れ合う機会の充実や、スポーツによる地域振興が必要

## 第3章 計画の基本方針と体系

### 1. 基本方針

本計画は、国が策定した「第2期スポーツ基本計画」、大阪府が策定した「第2次大阪府スポーツ推進計画」の方針を踏まえ、「岸和田市まちづくりビジョン（第4次岸和田市総合計画）」の施策目標や関連諸施策との整合を図ります。また「全世代の体力向上」をテーマとし、計画を策定します。

#### 【計画のテーマ】

### 「全世代の体力向上」

超高齢社会の今、運動・スポーツは、市民が健康で豊かな人生を送るために欠かせないものの一つといえます。また、幼少期からの運動・遊びは心身の健全な発育を促すとともに、運動習慣の定着は、将来の生活の充実度を満たすことや健康の増進、生活習慣病予防や介護予防にもつながります。さらに、運動・スポーツを通じた仲間づくり、生きがいがづくり、地域の活性化、国際交流にもなります。

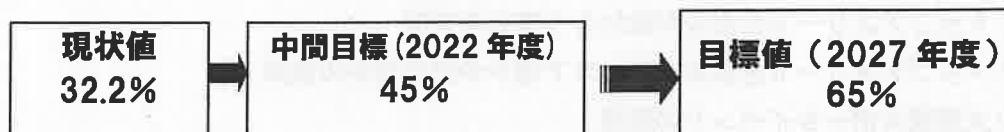
本市では、市民一人ひとりの多様なライフスタイルやライフステージに応じた運動・スポーツの機会や場の充実、きっかけづくりを通じて、「全世代の体力向上」を図っていきます。

また、自らが「する」スポーツだけでなく、プロスポーツの観戦等「みる」スポーツや、スポーツの指導や大会運営のサポート等「ささえる」スポーツの機会や場の充実を図っていくことで、全市民が参加できるスポーツ環境づくり、人づくりを進めていきます。

#### ■ 計画の指標

計画の進捗状況を測る指標として、「週1回以上、運動・スポーツを実施する市民の割合」を設定し、現状の32.2%（2016年度）から65%に向上させることを目指します。

#### 週1回以上、運動・スポーツを実施する市民の割合



## 2. 取組みの体系

本計画の基本目標達成に向けた施策の方向性(施策の体系)は次のとおりです。

「スポーツ活動の推進」「スポーツ環境の整備」「スポーツ活力を活かした魅力の創造」は前述の課題を解決し、目標達成のために必要な施策の方針を示す柱です。この方針を推進するために「施策の方向性」を位置づけて取組みます。

### 1. スポーツ活動の推進

年齢や体力、技能レベル等に応じたさまざまなスポーツ事業を推進し、多くの市民が安心して参加、活動できる機会や場を提供します。また、スポーツ活動を通じた青少年の健全育成、市民の健康増進、生きがいつくり、仲間づくりに努めます。

#### 【施策の方向性】

- (1) 各種スポーツ大会・スポーツイベント・スポーツ教室等の充実
- (2) 学校・家庭・地域が連携した子どもの体力向上、青少年の健全育成、仲間づくりの推進
- (3) 働き盛り世代・子育て世代のスポーツの促進
- (4) 高齢者の健康増進・生きがいつくりのためのスポーツの推進
- (5) 障害者のスポーツ支援及び振興
- (6) スポーツ関係団体等との連携・協働

### 2. スポーツ環境の整備

市民の多様化するニーズの把握に努め、安全に楽しくスポーツができる環境の整備を促進します。

#### 【施策の方向性】

- (1) 社会体育施設の適切な管理運営と計画的な施設整備
- (2) 学校体育施設の利用の推進
- (3) スポーツ推進委員の活動支援
- (4) スポーツ情報の積極的発信・収集

### 3. スポーツ活力を活かした魅力の創造

トップアスリートのパフォーマンスや大規模スポーツイベントを本市の魅力創造の重要なコンテンツとして捉え、発信します。

#### 【施策の方向性】

- (1) トップアスリートと市民が触れ合う機会の充実
- (2) トップアスリートを目指すジュニア選手や競技選手の養成
- (3) 大規模スポーツイベントの開催
- (4) 民間の活力を活かした生涯スポーツの推進

## 第4章 スポーツ推進に向けた取り組み

### 1. スポーツ活動の推進

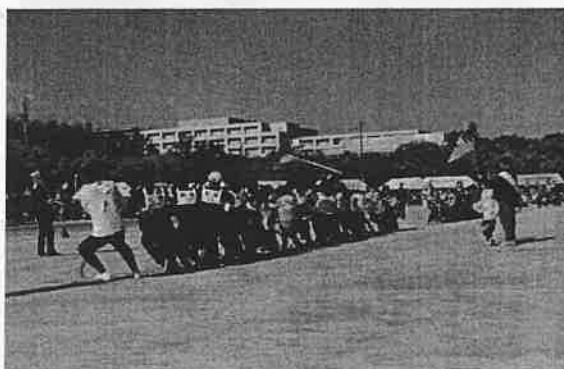
#### (1) 各種スポーツ大会・スポーツイベント・スポーツ教室等の充実

市民のスポーツに対する意識やニーズが多様化し、ライフステージに応じた運動プログラムの提供が求められていることから、ニーズに応じたスポーツイベントの開催のほか、全市民が一斉に気軽にスポーツを親しめる「市民スポーツカーニバル」の開催等、市民がスポーツに触れる機会を充実します。

また、幼少期から運動・スポーツに取り組むことにより、運動習慣が身につき、生涯を通して運動・スポーツを継続することにつながります。そのため年齢や性別に関わらず日常的にスポーツに親しみ、体力の維持向上や健康な心身を育むきっかけやツールのひとつとして、幼児から高齢者までの年齢層に応じた多様なメニューの運動・スポーツ教室を開設します。

#### 【主な取組み】

取組み内容	概要	区分
競技スポーツ大会の開催	多種目の市民体育大会を開催し、多様なニーズに対応したスポーツの機会を提供する。	継続
	スポーツ少年大会を開催し、子どもがスポーツに触れ合い、積極的に参加できる場を提供する。	
体験・参加型スポーツイベントの開催	ニュースポーツやレクリエーションの体験会等を実施し、運動するきっかけを提供する。	拡充
	市民が参加する大会を開催し、機会や場の提供をする。	継続
多様なスポーツ教室の開催	市内のスポーツ施設を有効活用して、幼児から高齢者が運動をするきっかけとなる多様なメニューの教室を開催する。	拡充
	泳力をつけるため、水泳教室を開催する。	継続



市民スポーツカーニバル校区対抗綱引き



初心者水泳教室

## (2) 学校・家庭・地域が連携した子どもの体力向上、青少年の健全育成、仲間づくりの推進

幼児期から少年期にかけての運動・スポーツの経験は、心身の健全な育成に大きな影響を与えるとともに、その後の豊かな生活を築くための基盤となります。

そのため、子どもの体力向上、運動・スポーツを通じた心身の健全な育成に向けて、学校・家庭・地域が連携し、幼児期からの遊びや運動習慣の定着を図るとともに、教職員の指導力向上やスポーツ指導者の活用等による体育・保健体育授業の充実、運動部の活性化等、学校の教育活動全体を通じて、児童生徒が運動・スポーツの楽しさや喜びを味わえるようにするほか、地域でのスポーツ活動の継続を支援します。

### 【主な取組み】

取組み内容	概要	区分
幼児期からの運動・遊びの推進	各種イベント等を通じて、幼児及びその保護者等を対象とした「幼児期からのアクティブ・チャイルド・プログラム（ACP）（※）」の普及啓発を図る。	新規
体育・保健体育授業の充実	教育研究会等における授業研究に対して支援を行い、各校での授業や体力づくりに係る取組みの充実を図る。	継続
	小中学校の教職員対象に、体育実技に関する研修会を開催し、教員の指導力向上を図る。	
運動部活動の充実	運動部活動の成果を発揮する場として、大会を開催する。	継続
トップアスリートとの交流促進	幼稚園や小中学校へトップアスリートを招へいし、子どもたちとの触れ合い交流を図る。	継続
子ども会のスポーツ大会の支援	各校区の子ども会が親睦を深めることのできる場や子どもたちがスポーツマンシップを身につけられる機会を提供する。	継続



トップアスリート派遣事業



トップアスリート小学生ふれあい事業

### 幼児期からのアクティブ・チャイルド・プログラム（※）

子どもを対象に運動・遊びを指導する際、子どもが楽しみながら積極的に体を動かすことができるようわかりやすく解説されているプログラム

### (3) 働き盛り世代・子育て世代のスポーツの促進

仕事や子育てで忙しいが運動不足の認識が高い比較的若い世代・子育て世代がスポーツに取り組むきっかけづくりとして、仕事や家事、育児の合間等「すきま時間」に親子や家族ぐるみで一緒に気軽に取り組めるスポーツの普及とともに、地域で気軽に運動やスポーツを楽しめる環境づくりも積極的に行い、働き盛り世代・子育て世代のスポーツ活動が継続できるよう支援します。

また、運動・スポーツは生活習慣病の予防やストレスの発散等、健康づくりの重要な要素の一つであるため、市民の健康づくりを支援するため諸関連計画と連携し、運動・スポーツへの参加を促す取組みを推進します。

#### 【主な取組み】

取組み内容	概要	区分
スポーツの「きっかけ」に向けた意識啓発	仕事や家事、育児の合間等家庭で「すきま時間」を活用し、気軽楽しく取り組める運動・スポーツの普及啓発をする。	新規
親子で取り組めるスポーツの推進	親子で楽しめるスポーツ教室やスポーツイベント等を企画・実施する。	新規
健康づくり教室の開催	生活習慣病予防、ロコモティブシンドローム（※）予防のきっかけづくりとなる教室を開催する。	継続
地域クラブの支援	公民館・青少年会館で活動しているクラブや、新たに活動するクラブの立ち上げを支援する。	継続
スポーツ活動をしやすい環境づくり	いつでも、どこでも気軽にスポーツができるよう、スポーツ施設の利活用について検討する。	拡充
	市民が気軽に運動・スポーツに親しめるよう、サイクリングマップ等の有効利用を図る等、運動・スポーツを気軽楽しむためのツールの開発・普及に努める。	拡充

ロコモティブシンドローム（※）

「運動器症候群」。筋肉や骨、関節等の運動器のいずれか、あるいは複数の障害が発生し、「立つ」「歩く」といった機能が低下している状態。

#### (4) 高齢者の健康増進・生きがいつくりのためのスポーツの推進

超高齢社会を迎える中で、市民が生涯にわたって健康で元気に過ごせるよう、介護予防教室等の機会を提供し、高齢者の高い健康意識に対応できる健康づくり事業として、それぞれの年齢、体力、興味、技能、目的等によって取組みやすい体操やニュースポーツ等の普及・推進を図ります。

また、高齢者の運動・スポーツ活動は、仲間づくりを目的に行う人も多いため、運動・スポーツに関心を持ってもらうための環境づくりに努めます。

##### 【主な取組み】

取組み内容	概要	区分
健康づくり教室の開催	日常生活の中に運動習慣を取入れるきっかけづくりとなる教室や講演会を開催する。	継続
介護予防教室の開催	介護予防を定着させるため、市内各所で介護予防教室を実施する。	継続
	「いきいき百歳体操」「シニア体操」等、それぞれの体力に応じて取組める体操等の普及・推進を図る。	継続
ニュースポーツ等の普及・推進	ノルディックウォーキング、グラウンドゴルフ等、新たなスポーツの普及を図るとともに、仲間づくりを推進する。	新規
スポーツを通じた生きがいつくり	スポーツ大会やイベント等のボランティア、子どもたちの指導者として高齢者を起用することにより、生きがいつくりを支援する。	新規



いきいき百歳体操



グラウンドゴルフ体験会



## (5) 障害者のスポーツ支援及び振興

東京オリンピック・パラリンピックの開催が2020年に決定し、今後障害者スポーツに対する関心が高まることが予想されるため、障害者の興味関心に対応できる機会や場の充実を図ります。

また、障害者が運動・スポーツを楽しみ、社会参加・地域参加ができる環境づくりに取り組むために、障害者と健常者の交流の中でのノーマライゼーション(※)への理解を高めることの啓発を推進します。

### 【主な取り組み】

取組み内容	概要	区分
障害者のスポーツ大会への支援	障害者がスポーツ大会やレクリエーション大会に参加できるよう運営支援等を行う。	継続
	障害の有無に関わらず、一緒にスポーツを楽しめるスポーツ大会やイベント等を検討する。	
障害者スポーツの普及	障害者向けのスポーツ教室を開催する。	拡充
	障害者スポーツの普及啓発を推進する。	
障害者のスポーツ環境の整備	障害者がスポーツに取り組む機会や、人との交流、健康づくり、生きがいづくりのために福祉総合センター体育館の利用を促す。	継続
	障害者のスポーツ活動をささえるスポーツボランティアの養成を進める。	新規

### ノーマライゼーション(※)

障害者が障害のない人々と一緒に普通に生活できるようにすること。あるいはそのような理念。

## (6) スポーツ関係団体等との連携・協働

効果的な施策の推進を図るためには、地域のサポートが欠かせません。本市では、NPO法人岸和田市体育協会、スポーツ少年団、スポーツリーダークラブ、総合型地域スポーツクラブが地域においてさまざまなスポーツを拡げる活動を行っています。今後スポーツ関係団体による地域におけるスポーツ活動の活性化を促進するためにも関係団体(※)と連携するとともに、これらの団体の育成支援に取り組めます。

### 【主な取組み】

取組み内容	概要	区分
体育協会の協働、支援	自主的な団体運営をするための活動を支援する。	継続
	他団体との連携を図る体制づくりを推進する。	
スポーツ少年団の育成支援	児童生徒の加入促進、新たなスポーツ少年団の登録を支援する。	継続
	指導者の研修への参加を促進する。	
	特定のスポーツ種目だけの活動ではなく、社会活動、文化活動、野外活動等への参加を促す。	
スポーツリーダークラブの育成支援	スポーツリーダークラブの自発的な活動をささえ、クラブ員相互の連携を促すため、スポーツリーダークラブが行う活動と連携するとともに支援を行う。	継続
	さまざまなスポーツ大会やイベントの開催時にそれをささえるスポーツボランティアとしての活動を支援する。	
総合型地域スポーツクラブの支援	全世代が運動に親しむことができる活動を支援する。	継続
	運動習慣がない人等を対象としたクラブ活動を支援する。	
	総合型地域スポーツクラブの広報活動等を支援する。	
	地域で活動しているクラブの把握に努め、総合型クラブとの連携や総合型クラブへの転換を促す。	

## スポーツ関係団体(※)

---

### NPO法人岸和田市体育協会

昭和21年に「岸和田文化人スポーツクラブ」として創設され平成20年に特定非営利活動法人(NPO法人)の認定を受け、28種目の競技団体等で組織し活動している。

#### 【加盟種目】

陸上競技、テニス、ボディビル、居合道、バレーボール、軟式野球、ハンドボール、アーチェリー、弓道、バスケットボール、ソフトボール、水泳、相撲、空手道、バドミントン、ソフトテニス、山岳、柔道、少林寺拳法、クレール射撃、サッカー、剣道、卓球、合気道、ソフトバレーボール、トランポリン、グラウンド・ゴルフ、健康体操

### 岸和田市スポーツ少年団

昭和54年に創設され9種目34団体が登録し組織されている。主に小学生を対象としたスポーツチームが活動をしている。

#### 【登録種目】

軟式野球、ソフトボール、サッカー、少林寺拳法、空手道、実践空手、武道空手道、アジャタ、スポーツチャンバラ

### 岸和田市スポーツリーダークラブ

平成元年に地域及び職場でのスポーツの核となるリーダーを育成する目的で岸和田市スポーツリーダー養成講座を開催し、その後平成2年に受講修了者がスポーツ技術・技能の向上を目的に組織し活動している。

### 総合型地域スポーツクラブ

身近にスポーツに親しめることのでき、多世代がさまざまなスポーツをそれぞれの技能レベルに合わせて参加できる特徴を持ち、自主的・主体的に運営されているスポーツクラブで本市では、NPO法人FC岸和田、NPO法人スポーツクラブダイヤモンドの2クラブが活動をしている。

## 2. スポーツ環境の整備

### (1) 社会体育施設の適切な管理運営と計画的な施設整備

本市のスポーツ関連施設は、各地域に配置され、スポーツに親しむ環境が整備されていますが、施設の老朽化、行財政改革に基づく維持管理経費の削減も課題となっています。こうした課題に応え、市民がスポーツに親しむ環境を維持し、効果的・効率的な運営を基本としつつ、「岸和田市公共施設最適化計画」に基づき、各スポーツ施設の役割分担を含めたあり方についても検討します。

また、施設の利用価値を高めるために、指定管理者制度の導入等運営形態についても検討します。

#### 【主な取組み】

取組み内容	概要	区分
スポーツ関連施設の整備	「岸和田市公共施設最適化計画」に基づき、各スポーツ施設の役割分担や、施設マネジメントを含めた施設のあり方を検討する。	継続
	総合体育館が、「競技スポーツの拠点」となるような環境づくりを検討する。	
スポーツ関連施設の維持管理	民間の活力を活かした指定管理者制度の導入を検討する。	拡充
施設規模に応じた利用促進	市民ニーズを踏まえ、指定管理者等と連携しながらそれぞれの施設規模に応じた利用内容、利用の形態等を検討する。	新規
	スポーツ施設を利用しやすくするために、類似施設の管理の一元化について検討する。	新規
	若い世代の利用促進に向け、多様なニーズに対応できるよう共用利用等を検討する。	新規

■スポーツ関連施設の役割と方向性

区分	施設数	役割と課題	今後の方向性
屋内施設	4	●総合体育館は、全市域施設として、市民だけでなく広域的なスポーツニーズにも対応。	●全市域施設（本市の中核的な役割）として積極的に活用を図る。 ●スポーツの拠点（スポーツ観戦等）としての価値を高める。
		●中央体育館は、全市域施設としての機能を補完。	●市民の地域スポーツの場として有効活用を図る一方で、施設のあり方については「岸和田市公共施設最適化計画」と整合性を図りながら老朽化・耐震化等の課題に対応する。
		●春木体育館は、市域北西部の地域施設としての活用に限定。	
		●市民道場心技館は、武道の全市域施設としての役割を担っているが、フロア面積、付帯設備等に課題。	
運動広場	8	●地域のスポーツ活動をささえる場。 ●全市域施設または地域施設の機能分化が不明確で、更衣室、夜間照明、駐車場等の付帯設備の整備に遅れがみられる。 ●施設の絶対数が不足しており、特に土日祝祭日の市民のスポーツニーズに十分に対応できていない。	●中央公園スポーツ広場、牛ノ口公園運動広場、浜工業公園球技広場、葛城運動広場は全市域施設として活用を図る。 ●春木、八木、久米田公園の運動広場は地域施設として、十分な活用を図る。
		●青少年のスポーツ活動を中心とした野外活動の場。 ●十分なスポーツ活動が行えない規模の施設もあり、活用方法、管理運営形態等について再検討が必要。	●菊ヶ池、臨海、鴨田池、春木台場、奥ノ池、神楽目の青少年広場は地域施設として、青少年を中心としたスポーツ活動に対応できるよう進める。
テニスコート	6	●一部を除き、更衣室、夜間照明、駐車場等の付帯施設の整備が不十分。	●中央公園、浜工業公園、葛城、牛ノ口公園、野田公園、春木台場のテニスコートは、地域施設としての活用を図る。
プール	13	●市民の遊泳の場として整備。近年、使用者数が減少。 ●一部を除き、施設の老朽化、付帯設備の遅れがみられる。	●施設の利用形態を変更し時代のニーズにあった施設管理を図る。

## (2) 学校体育施設の利用の推進

全世代が気軽に運動・スポーツができる機会を、学校教育に支障のない範囲内で提供できるよう、学校体育施設開放運営協議会と連携し、市内の全小中学校の運動場、体育館等を有効活用し、学校開放の目的である「学校と地域との良好なつながり」「地域におけるスポーツの振興」の役割を果たします。

また、各学校体育施設開放運営協議会の組織強化、公平・平等な利用調整、利用実態等の把握、使用料金の徴収等の課題に対して関係者と慎重に協議し課題解決を図ります。

### 【主な取組み】

取組み内容	概要	区分
学校体育施設の有効活用	市民のスポーツ機会の拡充に向けて、学校教育に支障のない範囲で施設を開放する。	継続
	使用料を「岸和田市受益者負担基本方針」に基づき設定し、徴収を検討する。	拡充
学校体育施設開放運営協議会の支援	学校体育施設開放運営協議会の組織基盤強化を支援する。	継続
	公平・平等な運営ができるよう、各学校共通の施設利用登録及び使用の基準の設定を検討する。	拡充

### (3) スポーツ推進委員の活動支援

本市における生涯スポーツの推進は、スポーツ推進委員(※)を中心とし、その役割を十分に広報し、地域での市民に対するスポーツの指導及び普及活動を支援します。

スポーツ推進委員活動の一層の充実を図るため、全国規模で開催する研修会への参加を促し、資質向上に努めます。

また、ニーズを踏まえた新しいスポーツ種目のほか、年齢や体力、身体状態に関係なくレクリエーションのように楽しむことができるニュースポーツの導入や、本市においてシンボルとなるスポーツの検討等、市民のスポーツへの興味・関心の向上やスポーツによる本市の活性化につながる取組みを推進します。

#### 【主な取組み】

取組み内容	概要	区分
岸和田市スポーツ推進委員の活性化	強化を図るため、生涯スポーツを推進する中核的な人材として、スポーツ推進委員の役割を明確にし体制づくりを進める。	継続
	地域のスポーツイベントの開催運営の協力を促す。	
	市民の健康づくりを進めるために市民協議会等と連携し、地域におけるスポーツ・レクリエーションの普及啓発を促す。	
	研修会を開催する等資質の向上に努める。	

#### 岸和田市スポーツ推進委員(※)

小学校24校区から各校区2名スポーツ推進委員として委嘱し、地域のスポーツコーディネータの役割を担う活動をしている。



岸和田市民対象のイベントの開催



ニュースポーツ研修会(グラウンドゴルフ)

#### (4) スポーツ情報の積極的発信・収集

普段から運動・スポーツに取り組んでいる市民や運動・スポーツを始めるきっかけを探している市民に対し、ニーズに合った情報提供をするとともに、スポーツ関連イベントや大会の情報はじめ、施設利用情報等、幅広い情報の発信にさまざまな広報媒体や広報手段を活用しながら努めます。

また、運動・スポーツに関する情報は、庁内の関係課やスポーツ関係団体、施設等さまざまなところから発信されているため、情報交換を密にし、情報共有に努めます。

#### 【主な取組み】

取組み内容	概要	区分
ホームページや広報等の充実	ホームページや広報誌を活用し、スポーツ政策やスポーツ大会等の情報を定期的に発信する。	拡充
多様なメディアの活用	SNS等多様なメディアと連携を図り、スポーツの情報発信に努める。	新規
オーバスシステム(スポーツ施設案内・予約システム)の運営	パソコンやスマートフォンを利用して、いつでもどこからでもスポーツ施設の使用手続きができるオーバスシステムを継続して運営します。	継続



### 3. スポーツ活力を活かした魅力の創造

#### (1) トップアスリートと市民が触れ合う機会の充実

民間団体やスポーツ団体と連携し、一人でも多くの市民がトップアスリートと触れ合う機会やスポーツの持つ素晴らしさを体感できる機会を提供することで、スポーツをするきっかけづくりを進めます。

また、総合体育館で開催されるトップチームやトップアスリートの競技を観戦できる機会の提供に努めます。

##### 【主な取組み】

取組み内容	概要	区分
スポーツ教室の開催	府内で活躍するスポーツチームの選手等、トップアスリートを招へいした教室を実施する。	拡充
プロリーグの誘致	プロリーグの誘致により、「みる」スポーツの機会の充実を図る。	拡充

#### (2) トップアスリートを目指すジュニア選手や競技選手の養成

民間団体やスポーツ団体と連携し、トップアスリートを目指すことのできる環境を創出し、次世代アスリートの育成を促します。また、生涯スポーツと競技スポーツの好循環を創出し、スポーツの普及と競技選手の養成を図るとともに、競技選手の意欲を増進する機会の創出に努めます。

##### 【主な取組み】

取組み内容	概要	区分
ジュニアスポーツ教室の開催	トップアスリートを招へいしたトップアスリート育成教室の開催等を検討する。	拡充
スポーツ大会等の成績優秀者に対する表彰	全国や府内における大会等で優秀な成績をおさめた選手を表彰する。	継続

### (3) 大規模スポーツイベントの開催

大規模スポーツイベントの開催を契機に、民間団体やスポーツ団体と連携し、スポーツを通じて本市の魅力を国内外に発信し、世界・全国から人々が集い、賑わう「まち」を目標に、「する」「みる」「ささえる」スポーツとして市民のみならず国内外の多くの方々に参加でき、地域の魅力を高める大会の開催を目指します。

#### 【主な取組み】

取組み内容	概要	区分
プロリーグや全国大会の開催	プロリーグや全国大会の開催により、本市の魅力を発信する。	継続
KIX 泉州国際マラソン	KIX 泉州国際マラソンが円滑に開催できるよう、ボランティアをはじめ関係機関等との協力を図る。	継続
ワールドマスターズゲームズ 2021 関西 BMX 競技大会	ワールドマスターズゲームズ 2021 関西において、BMX 競技大会をサイクルピア岸和田 BMX コースにおいて実施する。	新規

### (4) 民間の活力を活かした生涯スポーツの推進

民間団体やスポーツ団体、大学等と連携し、民間に蓄積されたスポーツ資源や人材を活かした生涯スポーツの推進を図ります。

また、スポーツ団体や大学等が行う地域貢献事業については、協賛・協力し、積極的に事業を実施できるよう支援します。

#### 【主な取組み】

取組み内容	概要	区分
スポーツイベントの開催	民間団体やスポーツ団体、大学等が自主的に行う事業を支援する。	新規
民間団体との連携	民間団体やスポーツ団体、大学等が相互に連携できるよう支援する。	新規
大学との連携	近隣の大学とスポーツ連携協定を締結し、連携できるような体制づくりを行う。	新規



大阪体育大学と連携した幼児教室



BMX 競技

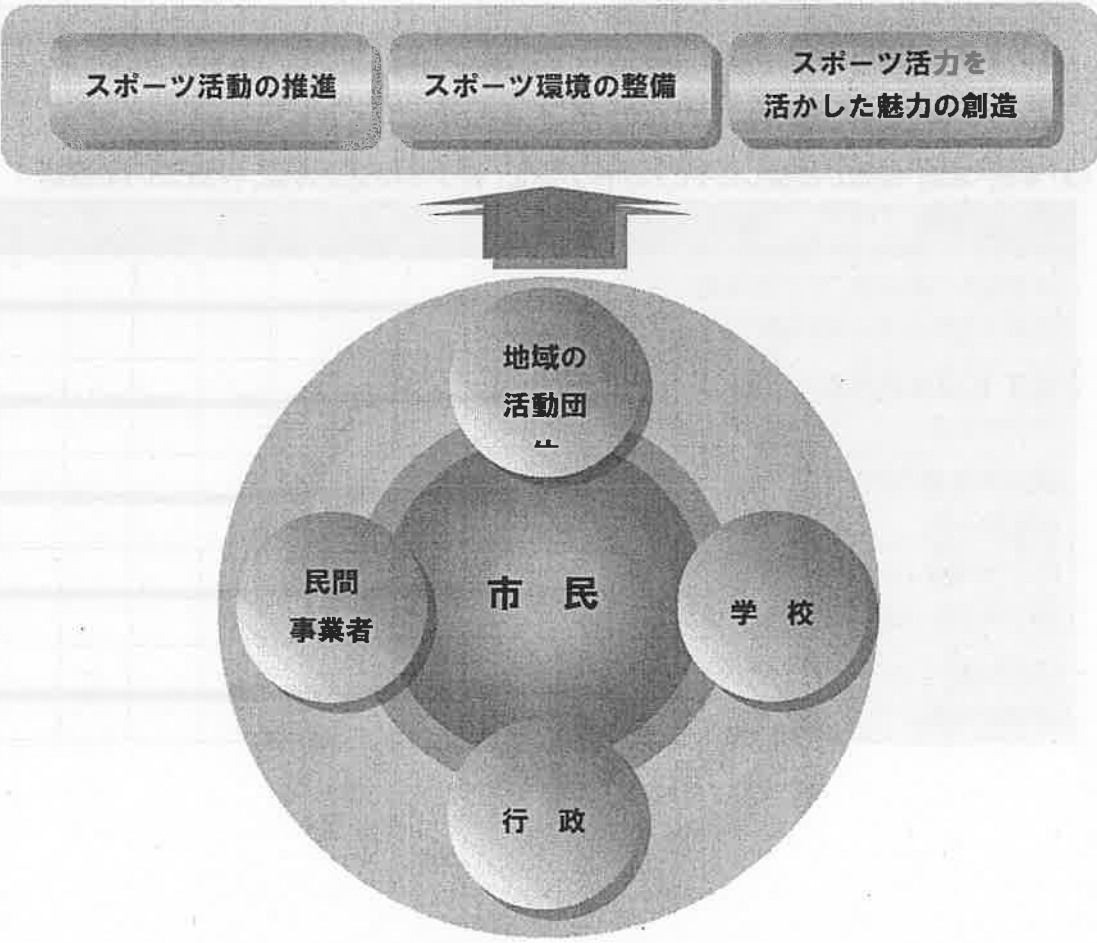
# 第5章 計画の推進に向けて

## 1. 計画の推進体制

本計画の推進に向けて、行政は、健康、福祉、子育て、教育、地域コミュニティ等庁内各分野の連携を強化するとともに、地域のスポーツ関係団体や学校、民間団体等との連携・協働の取組みができる体制を整えていきます。

また、市民一人ひとりには、それぞれのライフステージ、ライフスタイルに応じて、日常的に身近にスポーツを「する」「みる」「ささえる」取組みに積極的に参加でき、スポーツ関係団体等は、市民の多様なニーズに応えるべく、それぞれの特性を活かしたスポーツ活動を展開できる環境づくりに努めます。

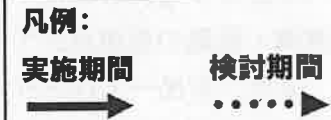
さらに、それぞれの活動の広い発信や、情報交換等により、相互の交流・連携を深めていくとともに、参加者の拡大、活動の輪を広げていきます。



## 2. 計画の進行管理

スポーツの推進に向けた取組みの進捗状況については、毎年度、岸和田市スポーツ審議会において検証を行うとともに、計画の指標の目標達成状況を調査し、広く市民に公表していきます。

### 【主な取組みのスケジュール】



#### 1. スポーツ活動の推進

##### (1) 各種スポーツ大会・スポーツイベント・スポーツ教室等の充実

取組み内容	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024	2025	2026	2027
競技スポーツ大会の開催 [スポーツ振興課]										→
体験・参加型スポーツイベントの開催 [スポーツ振興課]										→
多様なスポーツ教室の開催 [スポーツ振興課]	→									→
					拡充して実施					

##### (2) 学校・家庭・地域が連携した子どもの体力向上、青少年の健全育成、仲間づくりの推進

取組み内容	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024	2025	2026	2027
幼児期からの運動・遊びの推進 [学校教育課・スポーツ振興課]										→
体育・保健体育授業の充実 [学校教育課]										→
運動部活動の充実 [学校教育課]										→
トップアスリートとの交流促進 [学校教育課・スポーツ振興課]										→
子ども会のスポーツ大会支援 [生涯学習課]										→

(3) 働き盛り世代・子育て世代のスポーツ活動の促進

取組み内容	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024	2025	2026	2027
スポーツの「きっかけ」に向けた意識啓発 [スポーツ振興課]	●▶	▶	▶	▶	▶	▶	▶	▶	▶	▶
親子で取組めるスポーツの推進 [生涯学習課・スポーツ振興課]	▶	▶	▶	▶	▶	▶	▶	▶	▶	▶
健康づくり教室の開催 [健康推進課・スポーツ振興課]	●●●●▶	▶	▶	▶	▶	▶	▶	▶	▶	▶
地域クラブの支援 [生涯学習課]	▶	▶	▶	▶	▶	▶	▶	▶	▶	▶
スポーツ活動をしやすい環境づくり [スポーツ振興課]	●●●●▶	▶	▶	▶	▶	▶	▶	▶	▶	▶

(4) 高齢者の健康増進・生きがいのづくりのスポーツの推進

取組み内容	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024	2025	2026	2027
健康づくり教室の開催 [健康推進課・スポーツ振興課]	▶	▶	▶	▶	▶	▶	▶	▶	▶	▶
介護予防教室の開催 [介護保険課・スポーツ振興課]	▶	▶	▶	▶	▶	▶	▶	▶	▶	▶
ニュースポーツ等の普及・推進 [スポーツ振興課]	●●●●▶	▶	▶	▶	▶	▶	▶	▶	▶	▶
スポーツを通じた生きがいのづくり [スポーツ振興課]	●●●●▶	▶	▶	▶	▶	▶	▶	▶	▶	▶

(5) 障害者のスポーツ支援及び振興

取組み内容	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024	2025	2026	2027
障害者のスポーツ大会への支援 [障害者支援課・スポーツ振興課]	▶	▶	▶	▶	▶	▶	▶	▶	▶	▶
障害者スポーツの普及 [障害者支援課・スポーツ振興課]	▶	▶	▶	▶	▶	▶	▶	▶	▶	▶
障害者のスポーツ環境の整備 [障害者支援課・スポーツ振興課]	●●●●▶	▶	▶	▶	▶	▶	▶	▶	▶	▶

(6) スポーツ関係団体等との連携・協働

取組み内容	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024	2025	2026	2027
体育協会の協働、支援 [スポーツ振興課]	→									
スポーツ少年団の育成支援 [スポーツ振興課]	→									
スポーツリーダークラブの育成支援 [スポーツ振興課]	→									
総合型地域スポーツクラブの支援 [スポーツ振興課]	→									

2. スポーツ環境の整備

(1) 社会体育施設の適切な管理運営と計画的な施設整備

取組み内容	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024	2025	2026	2027
スポーツ関連施設の整備 [スポーツ振興課]	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
スポーツ関連施設の維持管理 [スポーツ振興課]	●	●	→							
施設規模に応じた利用促進 [スポーツ振興課]	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●

(2) 学校体育施設の利用の推進

取組み内容	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024	2025	2026	2027
学校体育施設の有効活用 [スポーツ振興課]	●	●	→							
学校体育施設開放運営協議会の支援 [スポーツ振興課]	→									

### (3) スポーツ推進委員の活動支援

取組み内容	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024	2025	2026	2027
岸和田市スポーツ推進委員の活性化 [スポーツ振興課]	→									

### (4) スポーツ情報の積極的発信・収集

取組み内容	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024	2025	2026	2027
ホームページや広報等の充実 [スポーツ振興課]	→									
多様なメディアの活用 [スポーツ振興課]	●●●●●	→								
オーバスシステム(スポーツ施設案内・予約システム)の運営 [スポーツ振興課]	→									

## 3. スポーツ活力を活かした魅力の創造

### (1) トップアスリートと市民が触れ合う機会の充実

取組み内容	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024	2025	2026	2027
スポーツ教室の開催 [水とみどり課・公営競技事業所・スポーツ振興課]	→ 拡充して実施									
プロリーグの誘致 [スポーツ振興課]	→ 拡充して実施									

### (2) トップアスリートを目指すジュニア選手や競技選手の養成

取組み内容	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024	2025	2026	2027
ジュニアスポーツ教室の開催 [水とみどり課・公営競技事業所・スポーツ振興課]	→ 拡充して実施									
スポーツ大会等の成績優秀者に対する表彰 [スポーツ振興課]	→									

**(3) 大規模スポーツイベントの開催**

取組み内容	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024	2025	2026	2027
プロリーグや全国大会の開催 [公営競技事業所・スポーツ振興課]	→									
KIX 泉州国際マラソン [スポーツ振興課]	→									
ワールドマスターズゲームズ 2021 関西 BMX 競技大会 [公営競技事業所・スポーツ振興課]	●●	→								

**(4) 民間の活力を活かした生涯スポーツの推進**

取組み内容	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024	2025	2026	2027
スポーツイベントの開催 [公営競技事業所・スポーツ振興課]	●●●●	→								
民間団体の連携 [公営競技事業所・スポーツ振興課]	●●●●	→								
大学との連携 [スポーツ振興課]	●●	→								